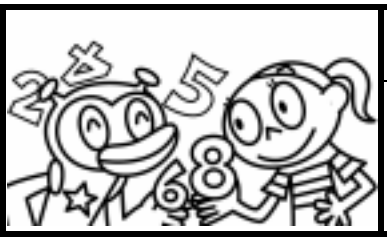
5年

算数 学習相談		学研教育情報資料センター 小／算数／5年／数と計算／ 分母がちがう分数のひき算／理解シート

$\frac{1}{2}+\frac{3}{4}-\frac{4}{5}$ のような計算のしかたを教えて

（たし算とひき算の混じった計算）

3つの分数を通分（つうぶん）して計算するんだ。分母はそのままで，分子だけ計算すればいいんだよ。答えが整数になるときがあるよ。

1 $\frac{1}{2}+\frac{3}{4}-\frac{4}{5}$ の計算をしましょう。

$$\frac{1}{2}+\frac{3}{4}-\frac{4}{5}=\frac{10}{20}+\frac{15}{20}-\frac{16}{20}$$

$$=\frac{9}{20}$$

・3つの分数を通分する。
・（共通な分母は，2，4，5の最小（さいしょう）公倍数（こうばいすう）の20。）
・分母はそのままで，分子だけ計算する。

2 $\frac{5}{6}+\frac{5}{8}-\frac{11}{24}$ の計算をしましょう。

$$\frac{5}{6}+\frac{5}{8}-\frac{11}{24}=\frac{20}{24}+\frac{15}{24}-\frac{11}{24}$$

$$=\frac{24}{24}$$

$$=1$$

・3つの分数を通分する。
（共通な分母は，6，8，24の最小公倍数の24。）
・分母はそのままで，分子だけ計算する。

ポイント▶ 分母＝分子（24＝24）だから，整数の1になります。

無断複製・転載・翻訳を禁ず ©GAKKEN